資料５

骨子案からの主な変更点

１　主な変更点

第2回推進会議（令和8年7月22日）の骨子案から、中間のまとめ案（資料6）での主な変更点は、次のとおりです。

項目	第2回の骨子案	**中間のまとめ案**	変更の理由
名称	（仮称） 台東区観光振興方針	**台東区観光振興ビジョン**	方向性を定め、状況に応じて見直す性格を表すため（1-2、1-3）
構成	位置づけ、理念と将来像、基本方針、推進の4項目	**6章** **現状と課題、目標指標を独立した章としました**	課題から方針・指標に至る筋道を示すため
理念	観光の持続的発展 （前方針から継承）	**台東区の発展に貢献する観光の実現**	観光の意義と影響の両面を示し、影響に適切に対応しながら観光の効果を地域へ波及させることで、区の発展に貢献する観光を目指すこととしました（3-1）
目標とする姿	区民・事業者・来訪者が調和し、地域の営みが次世代へ受け継がれるまち	**同じ文言** **区民・事業者・来訪者・次の世代の4つの要素で説明しました**	三者それぞれの望ましい状態と、その調和が次の世代へ受け継がれることを示すため（3-2）
基本方針	6つ	**6つ（名称と順番を一部変更）** **3本の柱にまとめ、基本方針1・3を重点としました**	課題の3つの層に対応させました。区民が観光の効果を実感できる状態を最優先としました（3-3）
取組	記載なし	**6つの基本方針にぶら下がる取組と、区の主な関連事業**	具体策を方針に紐づけて示すべきとのご意見（資料2のNo.31）に対応しました（第4章）
指標	最終目標（KGI）と中間的な指標（KPI）	**目標指標** **観光客数、観光消費額等は、目標指標とせず、継続して把握する事項としました**	複数の指標をあわせて目標とする姿の達成度を見るため（第5章）

項目	第2回の骨子案	**中間のまとめ案**	変更の理由
推進	推進会議による 進捗管理	**推進体制、進行管理**	庁内連携、各団体との連携のご意見（資料2のNo.11・17）に対応しました（第6章）

※　括弧内は、中間のまとめ案の章及び節を示します。

2　基本方針の対照

第2回の骨子案	中間のまとめ案	主な変更
1　安全・安心・快適な暮らしと観光の調和を図る	1　安全・安心・快適な暮らしと観光の調和を図る【重点】（柱Ⅰ）	名称は変更していません。重点としました
2　区内全域への回遊と分散を促す	2　地域の受入環境に応じた広域的な周遊を促す（柱Ⅰ）	区内全域にこだわらず、周辺地域とも連携します。住宅地への影響に配慮します（資料2のNo.21・29・37）
4　観光の恩恵を地域産業へ波及させる	3　観光の効果を地域へ波及させる【重点】（柱Ⅱ）	「恩恵」を「効果」に改め、対象を地域産業から地域全体に広げました。順番を入れ替え、重点としました
3　学びと出会いの価値を高める	4　学びと出会いの価値を高める（柱Ⅱ）	名称は変更していません。順番を入れ替えました
5　地域文化を次世代へ継承する環境を整える	5　地域の文化を次世代へ継承する環境を整える（柱Ⅲ）	表現を整えました（趣旨は変えていません）
6　長期的視点で観光をマネジメントする	6　戦略的視点で観光をマネジメントする（柱Ⅲ）	取組の効果を測り、改善する運用を示す表現としました

※　3本の柱は、柱Ⅰ「生活環境との調和」、柱Ⅱ「効果の波及と価値の創造・向上」、柱Ⅲ「継承と推進の基盤」です（中間のまとめ案3-3）。